

MEMO

過去の研究成果一覧

研究区分 一連番号	研究テーマ	発表者	発表日	備 考
01 解技-1	MT法による冬型気圧配置判別のための一方法	関 隆則 (千葉支部)	2009. 2. 15	
01 解技-2	分布関数による降水パターンの解析	関 隆則 (千葉支部)	2009. 2. 15	
01 統解-1	夏の最高気温と標準偏差：千歳と岩泉	根本由紀子 (千葉支部)	2009. 2. 15	
01 統解-2	地上気温の変化と 500hPa 高度変化の関係	根本由紀子 (千葉支部)	2009. 2. 15	
01 統解-3	8～9 月台風の経年変化	藤井 聡 (静岡支部)	2009. 2. 15	
01 統解-4	夏季晴天日の気温変化に着目した千葉県内アメダスの特徴	竹村雅之 (千葉支部)	2009. 2. 15	
01 事例-1	2008 年 8 月 29 日の夜に発生した愛媛県東予地方の大雨について	一 広志 (四国支部)	2009. 2. 15	
01 事例-2	2008 年 10 月 23 日に発生した高知県西部の大雨について	一 広志 (四国支部)	2009. 2. 15	
01 事例-3	2008 年 4 月 10 日に徳島県南部で発生した短時間強雨について	高須賀大輔 (四国支部)	2009. 2. 15	08 年度木村賞
01 実験-1	空気塊の運動のシミュレーション	佐藤 元 (神奈川支部)	2009. 2. 15	
01 実験-2	気象実験のすすめ	佐藤 元 (神奈川支部)	2009. 2. 15	
02WB-1	Wiki を活用した旅行用気象情報サイトの構築について	中山秀晃 (東京支部)	2009. 2. 15	
04 授業-1	千葉県内小学校での気象実験教室の実施 (その 1)	船原克己 (千葉支部)	2009. 2. 15	
04 授業-2	千葉県内小学校での気象実験教室の実施 (その 2)	松田 聡 (千葉支部)	2009. 2. 15	
04 授業-3	小学校出前授業「楽しいお天気講座」の活動状況と成果	藤井 健 (関西支部)	2009. 2. 15	08 年度石井賞

**第2回日本気象予報士会研究成果発表会
講演予稿集**

発行 2010年2月1日

発行者 一般社団法人日本気象予報士会会長

*無断転載を禁じる。

連絡先 日本気象予報士会事務センター

〒191-0041 東京都日野市南平 1-5-19

日本気象予報士会事務センター日野事務所

TEL/FAX 050-3424-9772

Email:center@yoho.jp